

2025年度 日本工学院八王子専門学校											
CG映像科											
モデリング演習 4											
対象	3年次	開講期	後期	区分	選4	種別	実技	時間数	60	単位	2
担当教員	関			実務 経験	有	職種	アートディレクター、コンセプトアーティスト				
授業概要											
3科目の中から、希望する専攻（VFX専攻、アニメーション専攻、モデリング専攻）の科目を3科目選択して受講します。											
到達目標											
就職活動における各テーマの強化、ポートフォリオの改善を主に、卒業制作の作品制作、個人制作、グループ制作、企業課題などのサポート、フォローアップを行い個別のスキル最大化を目指す。また、最前情報を柔軟に幅広く共有し広い観点と客観性を育む。チェックとリテイクに慣れ、実務的、実践的にコミュニケーションスキルを身につける。											
授業方法											
受講生の各目標を把握し、それぞれの課題における不足スキルを補い、完成を目指す。個別指導でヒアリングを行いこれまでの作品とこれからの作品において実務での対応を仮定、テーマを明確化し、受講者全員にとって基礎、教養も高める。完成したものに対しては問題点を洗い出しブラッシュアップサンプルをバックする。											
成績評価方法											
授業参加&授業態度：30%、提出時の作品完成度70%											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は評価外とします。											
教科書教材											
CLASSROOMで、業界の最新情報、デモンストレーション動画等を配信する。個別リファレンスや参考ファイルを適宜アップ。授業中に参考になる資料を常時、閲覧できるようにする。											
回数	授業計画										
第1回	現ポートフォリオのプレゼン:方向性の共有、就職目標or就活済みでの制作目標										
第2回	Zbrush:基本ツールの復習と効率的なワークフロー確認										
第3回	Zbrush:応用、デモンストレーション										

第4回	Substance Painter:基本ツールの復習と効率的なワークフロー確認
第5回	Substance Painter:応用、デモンストレーション
第6回	キャラクターモデリング:設定図からのワークフロー紹介とデモ(セルルック Pencil+4解説)
第7回	背景モデリング:ユニット構成、パターンによる構成方法とデモ
第8回	モデリングチェック:ターンテーブルの仕様について解説とデモ
第9回	モデリングチェック:AOVの重要性と合成の解説とデモ
第10回	ポートフォリオにおけるキービジュアルと各静止画の意味と重要性について
第11回	就活ポートフォリオ・Aeコンポジット系アドバイス、Unityアバターの解説
第12回	就活ポートフォリオ・3Dモーショングラフィックス系アドバイス
第13回	就活ポートフォリオ・遊技機系リクエスト:数字図柄～納品データへの解説とデモ
第14回	エフェクトリクエスト:参考ファイルアップと解説・質問対応
第15回	講評:作品の進捗各自プレゼン(毎回適宜行う)